

令和3年度事業報告

自 令和3年4月 1日

至 令和4年3月31日

I 概 況

令和3年度は、新型コロナが感染拡大の波を繰り返しながら、国民の暮らしと経済にダメージを与え、停滞・減退が一層深化した一年であった。

一時は、コロナ終息の期待が高まりつつあったが、令和4年の年明けから様相が一変して第6波に突入し、第5波までの累計感染者数を上回る勢いでオミクロン株が猛威を振るい、年度末には、高止まりのまま第7波突入への懸念が高まる状況となった。

加えて、令和4年2月末からのロシアによるウクライナ侵攻で、高騰を続けてきた原油、原材料、農産物などは、これまで以上の高騰と供給不足が懸念される中で一年を終えた。

長引く新型コロナの影響による一年の動きの中で、多くの組織・団体では、事業の中止や延期・見合わせが相次ぎ、県内の法人会においても、一部を除き、同様の状況となった。

当連合会においても、他の組織と同様に、計画された事業が実施できず、理事会や青年部会・女性部会の各役員会、各種委員会についても書面議決による決議省略が頻発するなど、組織運営・事業活動ともに停滞の一年となった。

新型コロナによる影響は、公益法人である各単位会の事業活動に大きく影響を及ぼし、前年度に続く事業の企画断念や中止は、公益法人存続の要件である財務三基準（収支相償、公益目的事業比率、遊休財産額保有制限）に、課題を残すこととなった。

何よりも、法人会の責務であるインボイス制度をはじめとする税務研修の開催が進んでいない各単位会の現状は、法人会の影響力・存在意義を自ら失わせることにつながる大きな問題である。

一方で、これまで高いレベルを維持してきている青年部会の租税教育活動は、令和3年11月に開催された「全国青年の集い佐賀大会」のプレゼンテーションにおいて、都城法人会青年部会が前回（令和元年度）の最優秀賞に続き優秀賞に輝くなど、あらためて本県が全国トップレベルにあることを証明することができた。

さらに、女性部会による「税に関する絵はがきコンクール」においても、税務当局や学校関係者の深い御理解と女性部会の地道な活動により、過去最多の作品応募をいただくなど、これまで以上の成果を残すことができた。

また、会員のあらゆるリスクをカバーする法人会の福利厚生制度の推進については、令和3年度に制度創設50周年を迎えながらも、コロナ禍の中での営業活動制限などにより、厳しい一年となったが、会員の御協力と受託3社の営業努力により、一定の成果を残すことができた。

令和3年度の主な事業については、以下のとおりである。

II 主な事業

1 税環境整備改善等を図るための事業

(1) 税務知識の普及と納税意識の高揚を目的とする事業

① 租税教育活動（租税教室）

次代を担う小学生・中学生・高校生に対して、これまで各単位会の青年部会がオリジナリティー溢れる「租税教室」を実施してきたが、新型コロナの感染リスクを排除できないことから中止にする学校も出てきており、十分な成果を残すことができなかった。

一方で、学校との連携を密にして、新型コロナの感染状況の推移を見ながら、適時的確に対面方式とリモート対応を柔軟に選択するなど、コロナ禍の中での新たな租税教室のあり方も進めてきている。

なお、各単位会青年部会による租税教育活動報告会（プレゼンテーション）における令和3年度の結果は、次のとおりとなっている。

☆宮崎県最優秀賞 宮崎法人会青年部会

☆宮崎県優秀賞 都城法人会青年部会

☆宮崎県優秀賞 宮崎県北法人会青年部会

② 税に関する絵はがきコンクール

租税教育活動の一環として、租税教室とリンクして、女性部会が実施する「税に関する絵はがきコンクール」（対象：小学5・6年生）は、過去最多の応募作品の中から、外部の教育機関等専門家を加えた厳正な審査・選考を行い、入賞作品の表彰を行った。

なお、各単位会の優秀作品等については、それぞれ公共施設等での展示を行ったほか、県内の優秀作品については、令和4年3月2日（水）～3月13日（日）の期間中、宮崎県立図書館1Fミニギャラリーへの展示を行った。

◇公募期間：令和3年12月1日～令和4年1月17日

◇応募作品：6,140点（前年度：5,554点）

※ 応募作品数は、過去最多であった令和2年度（5,554点）をさらに上回って最多記録を更新したが、その一因は、学校側の理解度・協力度が高まったことと、応募勧奨のアプローチを租税教室開催校だけに限定せず、広く応募を募った各女性部会の地道な努力にある。

☆宮崎県連最優秀賞、宮崎法人会最優秀賞

宮崎市立宮崎港小学校6年生 釘村結衣さん

☆宮崎県連女連協会会長賞、都城法人会最優秀賞

都城市立五十市小学校6年生 永尾千鶴さん

☆宮崎県連優秀賞、日南申間法人会最優秀賞

申間市立福島小学校6年生 坂田桃さん

☆宮崎県連優秀賞、小林法人会最優秀賞

小林市立須木小学校6年生 綿引来空さん

☆宮崎県連優秀賞、高鍋西都法人会最優秀賞

高鍋町立高鍋東小学校6年生 幸丸詠乃さん

☆宮崎県連優秀賞、宮崎県北法人会最優秀賞

日向市立日知屋小学校6年生 林香凜さん

③ 税に関する啓発活動・広報活動

「税を考える週間」における広報として、令和3年11月に宮崎日日新聞での広報活動を展開した。

また、各単位会においては、地域の各種イベントへの参加により、納税意識の高揚のための活動にも積極的に取り組んだ。

(2) 税制及び税務に関する調査研究並びに提言に関する事業

① 税制改正の提言

全法連において決議する「税制改正の提言」に向けて、これまでの国の財政健全化のための提言は先送りし、新型コロナ感染拡大により長期にわたって多大な影響を受けている中小企業の活力向上のための支援策に特化した内容で提言の取り纏めを行い、令和3年6月16日に全法連へ提出した。

なお、「令和4年度税制改正の提言」は、全法連における税制委員会での議論を重ね、令和3年9月21日(火)開催の全法連理事会において正式決定し、令和3年10月4日(月)の日本経済新聞に意見広告として掲載するとともに、その報告・説明については、オンライン開催となった令和3年10月7日(木)開催の「第37回法人会全国大会」岩手大会において行われた。

また、県選出国會議員をはじめとする関係先への提言書説明・支援の要請は、ホームページ及び各単位会の広報誌を通じて広く一般への周知を行った。

② 全国青年の集い

全国の青年経営者等の代表が一堂に会し、日頃の租税教育活動や健康経営の事例紹介を基にした意見交換や、税制・税務に関する調査研究を行うため、令和3年11月25日(木)～26日(金)に「第35回法人会全国青年の集い佐賀大会」(於：佐賀市文化会館)が開催され、当連合会青年部会関係者23名が参加した。

③ 全国女性フォーラム

全国の女性経営者等の代表が一堂に会し、「税に関する絵はがきコンクール」の取組をはじめとする租税教育活動や食品ロスへの取組などの社会貢献活動についての意見交換等を行うため、11月16日(水)に「第15回法人会全国女性フォーラム新潟大会」(於：朱鷺メッセ)が開催され、当連合会女性部会関係者が17名が参加した。

(3) 企業の税務コンプライアンス向上への取組

企業における内部統制面や経理面におけるリスクの軽減や、自社の経営力向上につなげていくための「自主点検チェックシート（公益財団法人全国法人会総連合作成）」の活用については、新型コロナ禍の中で、十分な説明機会を確保することができなかった。

また、役員企業が率先して「自主点検チェックシート」を活用し、その成果を広く会員に周知していく取組も、各単位会における理解と意識に大きな格差があり、今後への課題を残すこととなった。

2 地域の経済社会環境の整備改善を図る事業

(1) 地域企業の健全な発展に資する事業

本会の第9回定時総会の開催に合わせて、例年開催している講演会等については、新型コロナの感染リスクを排除できないことから、企画・開催を断念し、加えて、健康経営について青年経営者の理解を深めて実践していくため、令和4年2月2日(水)に開催を企画した健康経営セミナーについても、コロナ感染急増による宮崎県感染拡大緊急警報発令下での開催となったことから中止となった。

(2) 地域社会への貢献を目的とする事業

① 献血活動

新型コロナ禍の中ではあったが、今年度も例年同様、宮崎県赤十字血液センターと連携し、血液が不足する冬場に2週間にわたって献血活動を展開した。

本取組には、会員をはじめとして市民にも広く献血への御協力を呼びかけた結果、コロナ禍の中での行動自粛による全国的な献血不足の報道が続いたことで、例年以上の多くの善意・御協力があり、結果として、県内で1,304名の御協力をいただいた。(受付数1,401名)

令和4年2月～3月 献血活動・献血キャンペーン

② 節電15%を目指す「いちごプロジェクト」の展開

東日本大震災をきっかけとして、電力需要の高い夏場を中心に、各単位会女性部会が、街頭や各種イベントにおいて、節電15%を呼びかけてきている「いちごプロジェクト」については、多くの市民へのアプローチに伴う新型コロナの感染リスクを排除できないことから、各単位会によって、実施と中止が分かれる結果となった。

③ チャリティー事業

社会貢献事業の一環として、令和3年4月16日(金)、宮崎カントリークラブにおいて「チャリティーゴルフ大会」を開催し、宮日母子福祉事業団の事業活動に役立てていただくための寄付金を募り、独自のチャリティー事業を実施した都城法人会及び小林法人会それぞれのチャリティー事業益金とを合わせた256,500円を令和3年11月17日(水)に贈呈した。

3 法人会が行う税を巡る諸環境並びに地域の経済社会環境の整備改善等の各種事業を支援する事業

(1) 助成運營業務事業の管理

全法連からの事務委託を受けて、全法連の助成事業が適正かつ円滑に行われるよう、各単位会における公益目的事業等と助成金申請、実績報告書の取りまとめに関する支援等の業務を行った。

(2) 研修会等の実施

① 事務局研修会

開催日	内 容	会 場	出席者数
R4. 3. 8	1 消費税インボイス制度とは？そして何がどう変わる？ 講 師：(一社)宮崎県法人会連合会 専務理事 佐藤 隆 則 2 法人会運営のこれまでと今後への期待について 助成金制度の概要と留意点について 講 師：(公社)小林法人会 事務局長 柚木 脇 充 様 講 師：(公社)高鍋西都法人会 事務局長 森 俊 彦 様	宮崎観光ホテル	16名

② 事務局長会議

開催日	議 題	会 場	出席者数
R3. 7. 19	1 各単位会における税務研修の充実強化について 2 令和2年度・令和3年度の公益目的事業会計について 3 宮崎県による立入検査への備えについて 4 全法連施策『法人会事務局の強化』について 5 宮崎県女連協『第21回女性の集い』について 6 南九女連協『第14回女性の集い』について 7 宮崎県青連協『第29回青年の集い』について 8 令和3年度の事務局研修について 9 宮崎県連、南九連及び全法連の今後の行事予定について 10 会員増強と福利厚生制度推進に向けた新たな全法連施策について 11 受託3社における福利厚生制度創設50周年の取組について	大同生命 宮崎ビル	10名

R3.12.23	1 全国県連専務理事等会議の報告について 2 全法連施策『法人会事務局の強化』について 3 宮崎県女連協『第21回女性の集い』について 4 宮崎県による令和3年度立入検査の指摘事項等について 5 適格請求書（インボイス）発行事業者登録申請について 6 各単位会における研修会等事業活動の充実強化について 7 令和3年度及び令和4年度の県連補助金について 8 令和3年度の事務局研修について 9 宮崎県連、南九連及び全法連の今後の行事予定について 10 令和3年度福利厚生制度の推進状況について	大同生命 宮崎ビル	10名
----------	---	--------------	-----

4 組織基盤の充実と会員のための各種福利厚生推進に関する事業

(1) 組織の充実強化

法人会組織の拡充と会勢回復を図っていくため、県下一斉に「会員増強月間」を設定して新規会員の加入促進に取り組んだが、一部の単位会を除き、会員増加に転じることなく、総体的に会員減少に歯止めがかからない結果となった。

会員増強月間：令和3年9月～12月

単位会別会員数

単位会名	法人数	会員数	加入率
宮崎法人会	9,154	2,091	22.8%
日南串間法人会	1,331	485	36.4%
都城法人会	3,554	1,055	29.7%
小林法人会	1,305	365	28.0%
高鍋西都法人会	1,601	589	36.8%
宮崎県北法人会	3,934	1,319	33.5%
宮崎県連	20,879	5,904	28.3%

(2) 広報活動の充実強化

法人会の知名度向上は全国共通の課題であるため、令和3年度の各単位会では、メディアへの取材依頼を通じて、単位会独自の活動について積極的な紹介を進めるとともに、ホームページや広報誌を通して、税制改正やe-taxの利用促進、インボイス制度や改正電子帳簿保存法などについて周知広報を行った。

☆全法連季刊誌「ほうじん」の会員への配布

☆ホームページや広報誌での事業活動紹介、税情報の周知広報

☆税を考える週間（11月）における新聞広告

(3) 青年部会・女性部会の活動強化

① 青年部会

オリジナリティーを発揮してレベル向上を図っている各単位会青年部会の活動強化・活力の源泉につながっているのは、県連青連協及び南九青連協が開催する青年の集いにおける情報交換や租税教育プレゼンテーションである。

しかしながら、活動強化につなげるために令和4年1月21日(金)の開催を予定していた宮崎県青連協「第29回青年の集い都城大会」(於：都城グリーンホテル)は、新型コロナ感染急増による宮崎県感染拡大緊急警報発令下での開催となったことから、講演会・式典・交流会を中止し、租税教育活動報告会(プレゼンテーション)のみの開催となった。

また、同様に、令和4年2月18日(金)の開催を予定していた南九連青連協「第22回青年の集い別府大会」(於：Hotel&Resorts BEPPUWAN)も開催中止となり、租税教育活動報告会は、ビデオによる審査・選考となるなど、本来の活動には至らなかった。

② 女性部会

「税に関する絵はがきコンクール」の取組は、学校現場への波及効果と地域社会へのアピール性が極めて高く、節電15%を目指す「いちごプロジェクト」の推進と合わせて、女性部会会員の参加意識の向上・定着に大きな役割を果たしてきている。

しかしながら、それら成果と情報交換の場として令和3年9月24日(金)の開催を予定していた宮崎県女連協「第21回女性の集い宮崎大会」(於：宮崎観光ホテル)は、新型コロナ感染急増による宮崎県緊急事態宣言発令下での開催となったことから、中止となった。

なお、南九女連協「第14回女性の集いin宮崎」は、令和3年11月8日(月)に、交流会まで含めたすべての行事を開催することができ、女性部会の新たな取組テーマの候補となっている「食品ロス」について熱心な意見交換が行われた。

(4) 福利厚生制度の推進

法人会の福利厚生制度は、その優位性ある制度の提案と加入促進によって、当会と会員とのWin-Winの関係を築いているとともに、当会の財政基盤の安定にも大きな役割を果たしている。特に、今年度は、令和3年度の福利厚生制度創設50周年にあたる年度であったため、これまでにない多くの取組が計画されていたが、新型コロナ禍の中での営業活動制限により十分な推進活動とはならず、厳しい条件の下での一年となった。

年間を通して、新たなツールを活用しながら、新商品を加えたラインナップで以下の制度を進めた結果、全国では前年実績を下回る状況が続いたが、当連合会会では、会員の皆様の御理解・御協力と協力保険会社の営業努力により前年度を上回る実績を残すことができた。

- ① 大同生命保険(株)の経営者大型保障制度等
- ② AIG損害保険(株)のビジネスガード
- ③ アフラックのがん保険・医療保険
- ④ 三井住友海上火災保険(株)の中小企業向け貸倒保証制度

制 度 名	県内加入者数	加 入 率
経営者大型保障制度等 (大同生命)	1,563	26.5%
ビジネスガード (AIG)	1,697	28.7%
がん保険 (アフラック)	1,283	21.8%
医療保険 (アフラック)	648	11.0%
中小企業向け貸倒保証制度 (三井住友海上火災)	0	—

5 管理事業

(1) 総 会(第9回定時総会)

開催日	議 題	会 場	出席者数
R3.6.17	第1号議案 令和2年度事業報告承認の件 第2号議案 令和2年度収支決算承認の件 第3号議案 任期満了に伴う役員改選の件 【報告事項】 ◇令和3年度事業計画及び収支決算について	宮崎観光ホテル	本人出席 73名 委任状出席 1名

(2) 理事会

開催日	議 題	会 場	出席者数
R3. 4. 30	<p>【令和3年度第1回】 第1号議案 令和2年度事業報告承認の件 第2号議案 令和2年度収支決算承認及び監査報告の件 第3号議案 任期満了に伴う役員改選の件 第4号議案 第9回定時総会開催の件</p> <p>報告事項 ◇宮崎県連、南九連及び全法連の今後の行事予定について</p>	宮崎観光ホテル	17名
R3. 6. 17	<p>【令和3年度第2回】 第1号議案 会長、副会長及び専務理事選任の件</p>	宮崎観光ホテル	17名
	<p>【令和3年度第3回】 第1号議案 令和3年度事業の進捗状況と今後の計画の件 第2号議案 令和3年度会員増強期間の設定の件 第3号議案 各単位会の公益目的事業会計の件 第4号議案 各単位会における税務研修の充実強化の件 第5号議案 各単位会の委員会活動の件</p> <p>【報告事項】 ◇宮崎県連、南九連及び全法連の今後の行事予定について</p>	<p>※ 8月25日(水)開催を予定していたところ、新型コロナウイルス感染急増による宮崎県緊急事態宣言発令下での開催となったため中止とし、左記の5つの議題について書面議決をいただくことで、理事会決議の省略とした。</p>	
	<p>【令和3年度第4回】 第1号議案 令和3年度事業の進捗状況と今後の計画の件 第2号議案 令和3年度及び令和4年度の県連補助金の件 第3号議案 各単位会における研修事業等事業活動の充実強化の件 第4号議案 令和4年度チャリティー事業の件 第5号議案 第10回定時総会の企画・開催の件</p> <p>【報告事項】 ◇単位会支援のための県連機能の強化について ～単位会業務の効率化・緊急時支援のための新たな全法連施策～ ◇宮崎県連、南九連及び全法連の今後の行事予定について ◇令和3年度福利厚生制度の推進状況について</p>	<p>※ 1月18日(火)開催を予定していたところ、新型コロナウイルス感染急増による宮崎県感染拡大緊急警報発令下での開催となったため中止とし、左記の4つの議題について書面議決をいただくことで、理事会決議の省略とした。</p>	

R4. 3. 22	<p>【令和3年度第5回】</p> <p>第1号議案 令和3年度及び令和4年度の 県連補助金の件</p> <p>第2号議案 令和4年度事業計画決定の件</p> <p>第3号議案 令和4年度収支予算決定の件</p> <p>第4号議案 令和4年度以降の事務局人事 の件</p> <p>第5号議案 インボイス制度（適格請求書 保存方式）への対応の件</p> <p>第6号議案 各法人会における研修事業等 事業活動の充実強化の件</p> <p>第7号議案 令和4年度功労者表彰候補者 推薦の件</p> <p>第8号議案 第10回定時総会の開催要領 の件</p> <p>【報告事項】</p> <p>◇単位会支援のための県連機能の強化について</p> <p>◇宮崎県連、南九連及び全法連の今後の 行事予定について</p> <p>◇令和3年度福利厚生制度の推進状況について</p>	ニューウェル シティ宮崎	19名
-----------	---	-----------------	-----

(3) 委員会等

① 令和3年度福利厚生制度キックオフ会議

開催日	議 題	会 場	出席者数
R3. 4. 30	<p>1 各単位会の運営財源と組織の現状について</p> <p>2 会員増強と福利厚生制度推進に向けた 新たな全法連施策について</p> <p>3 令和2年度福利厚生制度の推進結果 報告について</p> <p>4 令和3年度福利厚生制度の推進計画・ 目標について ～福利厚生制度創設50周年の取組と合 わせて～</p> <p>5 意見交換</p>	宮崎観光ホテル	34名

※ 県連役員、各単位会の厚生委員長、組織委員長及び受託3社による会議

② 税制委員会

開催日	議 題	会 場	出席者数
R3. 6. 7	<p>1 令和4年度税制改正提言に向けたスケ ジュールと検討テーマについて</p> <p>2 法人会の税制改正に関する提言の主な 実現事項について</p> <p>3 令和4年度税制改正に関するアンケ ー調査集計結果について</p> <p>4 税制改正に係る動向と令和4年度提言 のポイントについて</p> <p>5 令和4年度税制改正に関する提言の 検討について</p>	ニューウェル シティ宮崎	8名

③ 広報委員会

開催日	議 題	
	1 全法連広報委員会について 2 各単位会の広報活動について 3 法人会の広報活動のあり方について 4 令和3年度の重点目標について	※ 8月11日(月)開催を予定していたところ、新型コロナウイルスの感染急増による宮崎県緊急事態宣言発令下の開催となったため中止とし、資料のみ送付

④ 総務委員会

開催日	議 題	会 場	出席者数
	1 全法連総務委員会について 2 令和3年度事業の進捗状況と今後の計画について 3 宮崎県の令和3年度立入検査への備えについて 4 各単位会の組織運営・事務局運営上の課題について 5 令和3年度の重点目標について		※ 8月17日(火)開催を予定していたところ、新型コロナウイルスの感染急増による宮崎県緊急事態宣言発令下の開催となったため中止とし、資料のみ送付
	1 全法連総務委員会の報告について 2 令和3年度及び令和4年度の県連補助金について 3 令和4年度功労者表彰候補者の推薦について 4 令和4年度以降の事務局人事について 5 インボイス(適格請求書)発行事業者登録申請について 6 令和4年度の県連チャリティー事業について 7 事務局強化のための令和4年度全法連施策について 8 第10回定時総会の開催要領について		※ 3月2日(水)開催を予定していたところ、新型コロナウイルスの感染が高止まりしている中での開催となったため中止とし、2～5の議題について書面議決をいただくことで、委員会決議の省略とした。

⑤ 事業研修委員会

開催日	議 題	会 場	出席者数
	1 全法連事業研修委員会について 2 令和3年度事業の進捗状況と今後の計画について 3 各単位会における税務研修等研修事業の充実強化について 4 各単位会の令和3年度公益目的事業の実施状況について 5 令和3年度の重点目標について		※ 8月19日(木)開催を予定していたところ、新型コロナウイルスの感染急増による宮崎県緊急事態宣言発令下の開催となったため中止とし、資料のみ送付

(3) 監 査

実施日	内 容	会 場	出席者数
R3. 4. 15	令和2年度決算に係る監査	大同生命 宮崎ビル4F	3名

(4) 全法連関係

開催日	内 容	会 場	出席者
R3. 4. 9	令和3年度第1回全国県連専務理事等会議	全法連会館 (リモート参加)	専務理事
R3. 5. 31	全法連令第38回理事会	全法連会館 (リモート参加)	後藤会長
R3. 6. 15	全法連第39回理事会・功労者表彰式	帝国ホテル (リモート参加)	後藤会長
R3. 7. 7	全法連令和3年度第1回厚生委員会	明治記念館 (リモート参加)	川並委員長
R3. 7. 8	全法連令和3年度第1回事業研修委員会	全法連会館	—
R3. 7. 9	全法連令和3年度第1回総務委員会	全法連会館 (リモート参加)	野崎委員長
R3. 7. 12	全法連令和3年度第1回広報委員会	全法連会館 (リモート参加)	久保委員長
R3. 7. 15	全法連令和2年度第1回税制委員会	全法連会館 (リモート参加)	川越委員長
R3. 8. 31	令和3年度第2回全国県連専務理事等会議	全法連会館 (リモート参加)	専務理事
R3. 9. 7	全法連令和3年度第2回税制委員会	全法連会館 (リモート参加)	川越委員長
R3. 9. 8	全法連令和3年度第1回組織委員会	全法連会館 (リモート参加)	田村委員長
R3. 9. 21	全法連第40回理事会	全法連会館 (リモート参加)	後藤会長
R3. 12. 10	令和3年度第3回全国県連専務理事等会議	全法連会館 (リモート参加)	専務理事
R4. 1. 19	全法連新年賀詞交歓会(中止)	帝国ホテル	—
R4. 2. 3	全法連令和3年度第2回事業研修委員会	全法連会館	—

R4. 2. 15	全法連令和3年度税制セミナー	ハイアットリージェンシー東京 (オンライン参加)	川越委員長
R4. 2. 16	全法連令和3年度第3回税制委員会	全法連会館 (リモート参加)	川越委員長
R3. 2. 17	全法連令和3年度第2回広報委員会	全法連会館 (リモート参加)	久保委員長
R4. 2. 18	全法連令和3年度第2回総務委員会	全法連会館 (リモート参加)	野崎委員長
R4. 2. 21	全法連令和3年度第2回組織委員会	全法連会館 (リモート参加)	田村委員長
R4. 3. 4	全法連令和3年度事務局セミナー	ハイアットリージェンシー東京 (オンライン参加)	県内単体会職員
R4. 3. 23	全国厚生委員長会議	グランドプリンスホテル新高輪	川並委員長 大迫副委員長
R4. 3. 24	全法連第41回理事会	全法連会館 (リモート参加)	後藤会長

(5) 南九連関係

開催日	内 容	会 場	出席者
R3. 8. 10	令和3年度第1回正副会長・専務理事会議 (中止)	ザ・ニューホテル熊本	—
R3. 9. 30	令和3年度第1回正副会長・専務理事会議 (中止)	城山観光ホテル	—
R3. 9. 30	第42回通常総会 (中止)	城山観光ホテル	—
R4. 11. 8	女連協「第14回女性の集い in 宮崎」	宮崎観光ホテル	後藤会長 増田女連協会 会長 ほか

(6) その他の会議等

開催日	内 容	会 場	出席者
R3. 12. 20	令和3年度九州域内県連専務理事会議	ホテルニュー長崎	専務理事

